

かいご。

ふくしの

お仕事

vol.2

“あたたかいまろづくり”を
かいご・ふくしの仕事から。





私の原動力は、
小さな「ありがとう」の積み重ね

Profile

新卒入社
2年目

社会福祉法人かすみ会
障害者支援施設かいぜ寮
生活支援員
中村明日香さん



生活介護（障害者支援）は、地域や施設に入所する利用者に対し、入浴や排泄、食事などの介護、生活などに関する相談や助言、その他の必要な日常生活上の支援を行っています。また利用者に合わせて創作活動や体力づくり等も行っています。

私は大学で福祉を専攻しており、アルバイトやボランティア活動を通して支援する楽しさを実感しました。「介護、福祉の分野から地域の役に立ちたい」と思い、今は生活支援員として入所されている利用者さんの食事介助や入浴介助など、生活のサポートを行っています。この仕事のやりがいは、自分の支援で利用者さんが笑顔になり、「ありがとう」の言葉をいただけること。レクリエーションの手順を説明したり、移動の際に身体を支えたりといった何気ない支援でも、「ありがとう」の言葉をいただけます。こういった小さな「ありがとう」の積み重ねこそが、私の原動力に。また、ともに働く先輩職員も優しく、勉強になることばかり。これからは今の経験を生かし、より多くの方の支援ができる相談業務もこなせるようになることが目標です。

Schedule 《早番》

- 7:00 出勤 利用者の検温や着替えの補助
- 7:45 利用者の朝食介助
- 8:30 トイレ誘導・歯磨き・投薬
- 10:00 利用者の日中活動の支援
- 12:00 利用者の昼食介助
- 12:30 昼の投薬・歯磨き
- 14:00 日中活動の支援または入浴
- 15:30 一日の記録
- 16:00 退勤



介護・福祉の仕事は
チームワークが大切!!
日々職場の先輩や仲間と共に
利用者さんへのよりよいケアを
考えて働いています!!

先輩の丁寧なフォローで
安心してスタートできました!



入社してすぐは不安でいっぱいでしたが、先輩職員が約3か月間一緒について優しく仕事を教えて下さり、安心してスタートを切ることが出来ました。また新人職員担当の先輩が一年間サポートして下さいたり、相談にのって下さったおかげで徐々に慣れることができました。現在も様々な研修に参加する機会があり、スキルアップを図ることが出来ています。

運動を通して、地域の方が
元気になる喜び姿が嬉しい

新卒入社
2年目

Profile

鈴木ヘルスケアサービス株式会社
鈴木ヘルスケアサービスこうら 地域支援事業部
運動指導員 管理者

竹岡辰朗さん

小さい頃から続けている野球の経験を生かし、運動や脳トレで介護予防をする運動指導員をしています。各市町で教室を開き、地域の高齢者に筋力トレーニングや有酸素運動、リズム体操などの指導をすることが主な仕事。他にも運動をしながら計算をしたり、何か物を一緒に作ったりする認知症予防のひとつ「コズニサイズ」という取り組みも行っています。回を重ねるごとに参加者の皆さんがどんどん元気になり、足腰の痛みも和らぎ喜ぶ姿からやりがいと達成感を感じる日々。対面で顔を合わせた指導や交流ができるので、「ありがとう」の言葉をいただけることも多く、嬉しい限りです。これまでの運動経験が生かしているのはもちろん、指導に対する改善点やアドバイスも地域の方から直接いただけるので、自身のスキルアップにも繋がっています。



地域支援事業（高齢者支援）は、市町村からの委託を受け、地域の高齢者が自立した暮らしを長期間維持できるように、運動を通じた体力づくりやアクティビティ、創作的活動などを行っています。

Schedule 《日勤》

- 8:30 出勤 その日の仕事内容の確認と事務作業
- 9:15 指定管理自主事業(筋力トレーニング事業)の指導&見守り
- 10:10 利用者の送迎
- 10:30 筋トレ指導&見守り
- 11:45 利用者の送迎
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 多賀町総合事業(通所型サービスC事業)への移動&準備
- 13:30 事業開始
- 16:00 後片付け&甲良町の事務所へ戻る
- 16:35 翌日の確認と事務作業
- 17:30 退勤



Holiday pictures



野球はもはや人生の一部です！



音楽は自分らしくいられる大きな柱です！

地元で働く良さを
どんなところ？

一番大きいのは安心感だと思います。土地、人など安心できる環境だと仕事に集中でき、良い仕事ができると考えます。また生まれ育った地域に恩返しができるとなると誇らしくも思います。

福祉は、関わり合う人々とともに支え、繋がる仕事



新卒入社
4年目

Profile

社会福祉法人心暖まる会
特別養護老人ホームサニープレイス彦根
介護職員

田附磨己さん



特別養護老人ホーム(高齢者支援)は、支援を必要とし、在宅での生活が困難な高齢者に対し、生活全般の介護を提供する施設です。入浴、排泄、食事などの介護、その他の日常生活の支援などを行い、日常生活を快適に送れるようにサポートをします。

特別養護老人ホームで介護福祉士として働いています。介護福祉士になろうと思ったのは、子どもの頃から家の近所の障害者施設に訪れていたことがきっかけ。施設主催のイベントに参加し、職員さんたちを見て「福祉は困っている方々の役に立ち、”その人らしさ”に寄り添える素敵な仕事」だと感じていました。実際に働いている今は、人生の先輩方から学べることも多い仕事だと感じています。人生の教訓や私の知らない戦争時代のことを利用者さんが話してくださるので、自分について考えたり、周りの存在の大切さも実感できる毎日。個性あふれる利用者さんと職員とともに日々、楽しく働いています。法人の理念「人が集い、人が支え合う、心暖まる居場所づくり」を目指し、利用者さんを一番に考えられる職員でありたいと思っています。

Schedule 《日勤》

- 9:00 出勤 夜勤職員からの申し送り
- 10:00 利用者の水分補給
利用者と談話、レクリエーションの計画・準備
入浴担当の日は入浴介助
- 11:30 昼食準備、昼食援助
- 13:00 休憩
- 14:00 イベントやレクリエーション
- 15:00 おやつと水分補給
- 17:00 夕食準備、夕食援助
- 18:00 夜勤職員への申し送り 退勤



意外とクリエイティブな仕事なんです♪



外食レクリエーション

カラムレクリエーション

お茶会

どんなことを
しましょうか



利用者さんに喜んでいただけるよう行事に合わせたイベントやレクリエーションの企画や実施なども行ないます。利用さんの声に耳を傾けて、よりよいケアや活動を考えていく。介護はクリエイティブなお仕事です！

「できた！」の経験の積み重ねから
子どもたちの成長をサポートする



中途入社
3年目

Profile

株式会社 Wellness
児童発達支援 放課後等デイサービス さくらはーと
管理者
肥田大輝さん



児童発達支援・放課後等デイサービス（障害児支援）は、障害のある児童や発達に特性のある児童をサポートする通所施設です。個別の発達支援や集団活動を通して、家と学校以外の居場所づくりや他の児童たちと関りをつくらうことができます。

私は児童発達支援放課後等デイサービスで管理者をしています。発達にご不安のある子どもたちの健やかな成長のサポートが私たちの仕事です。活動計画の立案や関係各所及び保護者への連絡などの管理者業務を行います。子どもたちと一緒に宿題をしたり、祝日にはスポーツやアウトドアイベントをしたりもします。また、私たちの事業所は運動特化型療育を取り入れており、運動を通して成長の手助けも行っています。子どもたちの成長は、私たちの想像以上で実際に、跳箱が苦手な子どもが練習を重ねるうちに跳べるようになりました。「学校でも褒められたよ！」と嬉しそうに話す姿を見ると私たちも嬉しくなります。もちろん本人の努力や頑張りの賜物ですが、そのプロセスのほんの僅かでも手助けできているのであれば、それほどやがいを感ぜられる瞬間はありません。

Schedule 《日勤》

- 9:45 出勤・朝礼（本日のスケジュール・他）
- 10:00 連絡業務（保護者、学校等）・療育準備（本日の準備）
- 12:00 昼休憩
- 13:00 書類業務（療育計画・児童のモニタリング報告等）
- 15:15 児童とのコミュニケーション・児童の要望に合わせた療育・宿題補助等
- 16:15 全体活動開始・始まりの挨拶
- 16:20 運動を中心とした療育（鉄棒・跳箱・マット・トランポリン等）
- 17:20 おやつ時間（現在はコロナ禍の為、持ち帰り）
- 17:45 各利用児童をご自宅まで送迎
- 18:30 終礼（1日の業務の振り返り）
- 18:45 退勤



Holiday pictures 📷



キャンプで友人と男飯！



休日は趣味で美味しい料理を手作り！

地元で働く良さってどんなところ？



やはり自身が生まれ育った、住み慣れた地であり、環境的に過ごしやすいたことが大きな魅力であると感じます。また休日などに地元の昔馴染みの友人と過ごせるのも魅力であると感じています。

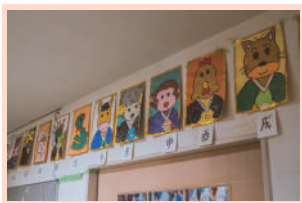
「人をサポートしたい」という想い
軸にあるのは



Profile

新卒入社
6年目

医療法人友仁会
介護老人保健施設アロフエンテ彦根
介護職員 副主任
田中麻衣さん



介護老人保健施設（高齢者支援）は、支援を必要とし、在宅での生活が困難な高齢者に対し、自宅復帰のために介護やリハビリテーション、医療ケアなどを提供する施設です。長期入院が明けてから自宅へ戻るまでの期間に利用されることが多くなっています。

私の祖父が施設に入っていたこともあり、小さな頃から介護施設に行く機会がありました。当時の私はまだ幼く、祖父に何もしてあげられなかったため、祖父の介助をしてくれる職員さんの姿を見て「人のサポートができる仕事ってなんて素敵なんだろう」と感じました。高校では野球部のマネージャーも務め、「人に寄り添い、サポートしたい」という気持ちになりました。今は介護老人保健施設で介護職員として、利用者さんの生活全般のサポートが主な仕事です。私たちは、利用者さんを在宅生活に切り替えることが目的のひとつ。入所してすぐは、サポートなしでは生活ができない利用者さんが、リハビリやケアを通してできることが増え、自宅に帰ることが決まったときにかける「ありがとう」の言葉には、胸がいつぱいになります。

Schedule 《日勤》

- 8:45 出勤
食堂から居室へ案内（朝食後の利用者）
トイレ誘導・オムツ交換
- 9:15 申し送りに参加
- 10:00 利用者へお茶・コーヒー等を提供
レクリエーション・個別活動への対応
- 11:00 昼食準備・食前体操の実施
- 配膳
11:45 食事介助・見守り～口腔ケア
トイレ誘導・オムツ交換
- 13:00 入浴介助
- 居室環境整備
16:00 カルテ記入・申し送り
- 17:00 退勤
※随時、ナースコールへの対応



介護・福祉業界では、職員の負担軽減につながる介護ロボット、ICT機器の導入がすすんでいます！



利用者をベッドから車いすに移乗する際に持ち上げる必要がなく、リフトで吊り上げて移乗することができます。



利用者が一人で過ごしている間も、安全に生活ができるよう見守ってくれます。機器の種類は様々ですが、就寝している利用者が起きたことを知らせてくれる機器もあり、夜勤中の職員の負担軽減のために取り入れている事業所もあります。



離れていても他職員と連絡がとれるようインカムを導入しています。1人で迷ったときもすぐに先輩職員に確認できるので、安心して働くことができます。

子どもたちの成長を見守り、

快適な環境づくりを



新卒入社
1年目

Profile

NPO 法人ぼほハウス
障害児通所施設きらめき
児童指導員
橋山ゆず波さん



児童発達支援・放課後等デイサービス（障害児支援）は、障害のある児童や発達に特性のある児童をサポートする通所施設です。個別の発達支援や集団活動を通して、家と学校以外の居場所づくりや他の児童たちと関わりをつくらうことができます。

児童発達支援放課後等デイサービスで児童指導員として勤務し、1年目。2歳から中学1年生までの子どもたちを日中や放課後に預かり、一緒に公園に行って遊んだり、宿題をしたりして過ごす見守りが主な仕事です。大学で福祉教育学部に進学し、友達に誘われたアルバイトでの経験と、母校での実習がきっかけでこの仕事に興味を持ちました。子どもたちが可愛いのはもちろんのこと、できることが増えるなど成長を感じられる瞬間もやりがいのひとつ。保護者や学校の担当の先生たちとの連携も密で、顔を合わせると「できなかつたことができるようになりました」「こんなふうに通っていました」と、子どもたちの話に花が咲きます。子どもたちの成長を地域の皆さんと一緒に見守り、居心地の良い環境作りに貢献できていることが嬉しいです。

Schedule 《日勤》

- 9:30 出勤
- 9:45 事務仕事・研修参加（児童記録の記入、送迎表の記入、壁面創作、お便りの作成、等）
- 14:00 ミーティング・消毒（前日の出来事、気になる児童、今日来る児童の確認、流れの確認等）
- 14:30 児童のお迎え
- 15:40 はじまりの会
- 16:10 おやつ（食事介助、保護者が見るノートを書く）
- 16:20 公園・駅・お散歩・宿題を見る
- 16:50 帰りの会
- 17:00 児童の送迎
- 18:00 掃除・消毒・児童記録の記入・軽く今日あったことや送り時保護者と話した内容を共有
- 18:30 退勤



Holiday pictures



10年来の仲！
ジモティーと近況報告会。

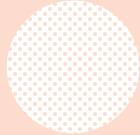
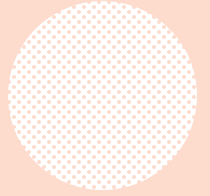
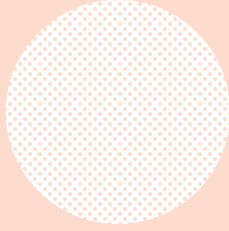


小学校からの戦友と
楽しくバレーボール！

地元で働く良さって
どんなところ？



一番は家から近い！知っている道なので、送迎の時の道を覚えやすいです。また子どもたちを学校に迎えに行くと、私が小学生の時お世話になった先生が「久しぶり！元気？」と言ってくださったり、お話しができることです。



インタビューの
動画はこちら



介護で三ライをかえていく。
しかけあ
Shiga Care



2023年3月発行

彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町